

村上隆公開講座

バッハはこう教えた！

創造的《インヴェンション》演奏法・指導法

《インヴェンション》には原典版から解釈版まで様々な楽譜があります。

- 原典版にも表記法から内容に微妙に相違があり、何を基準に選ぶべきでしょうか。
- 解釈版の解釈も千変万化といってよい状態で、いったいどれを参考にすべきか迷うばかりです。
- これに決着を付けるべく（音楽探偵ホームズこと私は）この研究を始め、そこで得た結論はバッハの指導がいかに創造的で柔軟だったか、ということです。特に書き記された装飾音やスラー等にそれがよく表れています。
- 基本をマスターすれば直ちに創造的芸術的表現へ……

これこそがバッハの目指した指導法だったのです。それは指導対象者の年齢やレベルで柔軟に変えられました。その理解なくして《インヴェンション》の指導はあり得ないし、原典版を使いこなせません。

《インヴェンション》第1、7番等を導入に用いて、バッハの右脳的指導法に迫ります。



村上 隆

むらかみ・たかし

北海道札幌市出身。昭和48年桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。故井口愛子、故森安芳樹、故林靖子の各氏にピアノを、高橋冽子氏に和声学を師事。現在、東京音楽大学教授、(財)日本ピアノ教育連盟(JPTA)常務理事、(社)全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。卒業後、演奏活動と後進の指導に携わり、門下生から日本音楽コンクール等入賞者を輩出している。その傍ら、J.S.バッハ《インヴェンションとシンフォニア》を中心とした研究に取り組み、「その成立史と決定稿に関する考察」を始めとする論文を発表。

また、ビデオ「ピアノへの招待」シリーズ、「バロック編」(ソーケン通商)を監修し、演奏と解説をも担当。楽譜「ドビュッシー」(春秋社)のペダルと運指を担当。「ムジカノーヴァ」や「レッスンの友」など音楽雑誌への寄稿も数多い。JPTA、PTNA、日本クラシック音楽コンクール、グレンツェンピアノコンクールなどで審査員を務める他、全国各地で《インヴェンションとシンフォニア》、「ピアノ体操」を中心とした講演や公開レッスンを行う。近著に、『バッハ《インヴェンションとシンフォニア》創造的指導法』(音楽之友社)、『はじめてのピアノ体操』、『ピアノがうまくなる理由へたな理由』、『本当に役立つ!ピアノ練習法74』(リットーミュージック)がある。

●日時

2018年 **2月15日(木)**
11:00~13:00

●受講料

3,000円(税込) ※定員30名様

●お問合わせ・お申込み先

スタインウェイ&サンズ東京

〒140-0002 品川区東品川 2-6-4 G1ビル 1F

TEL:03-3450-7270 FAX:03-5251-9585

●テキスト

「バッハ《インヴェンションとシンフォニア》創造的指導法」
《参考楽譜》ウィーン原典版 バッハ《インヴェンションとシンフォニア》
(音楽之友社) *当日会場で販売いたします。

●会場

- (ご案内)
◆りんかい線「天王洲アイル」駅B出口から徒歩4分
◆東京モノレール「天王洲アイル」駅から徒歩7分
◆JR「品川」駅港南口よりタクシー5分



キリトリ線

村上隆 公開講座

2018年2月15日(木)
《インヴェンション》
演奏法・指導法

申込書

スタインウェイ&サンズ東京(FAX:03-5251-9585)行 申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。